



TITLE:

天象

AUTHOR(S):

---

CITATION:

天象. 天界 1935, 15(168): 238-239

ISSUE DATE:

1935-03-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/166989>

RIGHT:



## I——太陽と月 (天空の明暗)

日付	日出 (星座)	日没	日付	夜半の月齢	月出 (星座)	月没
日 時 分		時 分	日 時 分		時 分	時 分
1 5 45 (う を)		6 17	1 26.9	4 0 (みづかめ)	15 47	
6 5 39		6 21	2 27.9	4 33 (う を)	16 59	
11 5 32		6 25	3 28.9	5 5	18 10	
16 5 25		6 29	4 0.5	5 39	19 22	
21 5 19 (ひ つ じ)		6 33	5 1.5	6 15 (ひ つ じ)	20 33	
26 5 13		6 37	6 2.5	6 55	21 42	
翌1 5 7		6 41	7 3.5	7 41 (う し)	22 46	
			8 4.5	8 32		
			9 5.5	9 28 (ふ た こ)	23 44	
			10 6.5	10 27	0 34	
			11 7.5	11 26	1 16	
			12 8.5	12 24 (か に)	1 52	
			13 9.5	13 21	2 21	
			14 10.5	14 17 (し ゝ)	2 50	
			15 11.5	15 12 (六 ぶ さ)	3 17	
			16 12.5	16 9 (し ゝ)	3 41	
			17 13.5	17 6 (を と め)	4 7	
			18 14.5	18 5	4 34	
			19 15.5	19 6	5 3	
			20 16.5	19 59 (てんびん)	5 34	
			21 17.5	21 12 (さ そ り)	6 16	
			22 18.5	22 14	7 2	
			23 19.5	23 9 (へびつかひ)	7 57	
			24 20.5	(い て)	8 58	
			25 21.5	0 1	10 4	
			26 22.5	0 46 (や ぎ)	11 13	
			27 23.5	1 24 (みづかめ)	12 23	
			28 24.5	1 58	13 32	
			29 25.5	2 31 (う を)	14 41	
			30 26.5	3 2	15 51	

## II——天象

日 時 分	天象
1 11 49	土(南 $4^{\circ}57'$ )と月と合
2 11 34	水(南 $7^{\circ}2'$ )と月と合
5 5 25	天(南 $5^{\circ}52'$ )と月と合
6 9 6	金(南 $4^{\circ}14'$ )と月と合
7 3 一	火星が對衝
12 14 一	火星が近日點
15 16 19	海(北 $5^{\circ}2'$ )と月と合
18 5 4	火(北 $7^{\circ}45'$ )と月と合
21 4 0	木(北 $5^{\circ}58'$ )と月と合
22 21 一	天王星が會合
25 15 一	水(南 $14'$ )と天と合
27 16 一	金星が近日點
27 21 一	水星が外合
29 0 18	土(南 $5^{\circ}27'$ )と月と合
29 18 一	水星が昇交點

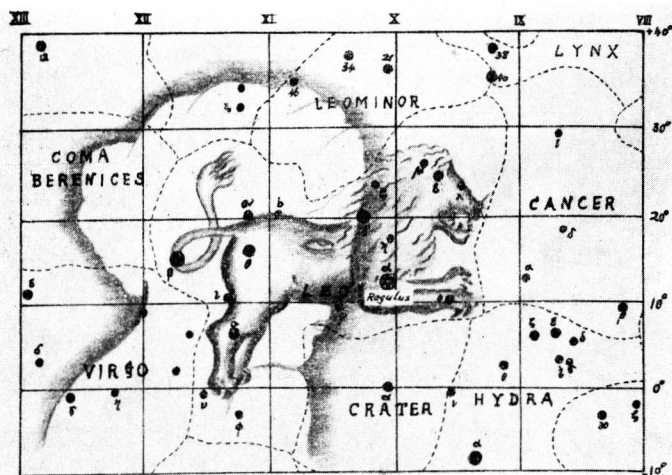
新月 4月 3日 21時11分  
上弦 11日 2時42分

満月 4月 19日 6時10分  
下弦 26日 13時20分

## 主な流星群

日付	赤緯	赤緯	附近の星	性質
16日——25日	213°	-10°	乙女座 $\alpha$	緩ノ火球
20日——22日	271	+33	琴座 $\kappa$	速顯著
30日頃	291	+58	龍座 $\delta$	稍緩

## —— 四月の星座 —— 夜 話 [Leo]



憤怒のデュ１ノ１は茲にネミアの谷へ一頭の獅子を送るのでした。  
間もなく此の谷の附近は恐怖の妖氣ですつかり蔽はれなければならないのでせう。

牛や羊の骨が日に日に幾十頭となく此の荒獅子の兇暴な顎に噛み碎かれるのです。しばしば人命が好餌となつて暗影の様に消化して行くのです。地殻の一部が此の獅子の頭部でせう……………

ヘリコンを吹きおろす嵐が此の怪物の波打つ鬣です……………恐らく其の火を吐く巨口は冥府へ通じて居るのでせう。

女神デュ１ノ１の愛慾の呪ひが將に此の怪獸の慘禍です。

そして愈ミヘルクレスの運命が此の狂暴の眞只中に曝されなければならないのです。ネミアの谷は今是不吉に燃え上り飛び散る業火は流星の雨となつて此の世紀に迫るのでした。彼に與へられた生命の掟としてヘルクレスは此の怪獸の毛皮を持ち歸らなければならないのです。

天の大神デュピタ１の愛が王女アルクミニに象徴されて地上に生を與へられたヘルクレスにとつては既にデュ１ノ１の敵意が生れながらにして命懸けの冒險を課して居るのです。

今や長じて勇壯をうたはるるヘルクレス暗王ユ１リッシュ１の命を受けてネミアの獅子に向ふのでした。黄昏が夜に入り闇に入つて此の力士は叢森の中に怪獸の咆哮を待つのでした。……………彼の力にのみ許される剛弓・檣を根こそぎにした棍棒。……………満を持するヘルクレスの腦裏に今祖父なる大勇士かのペルセウスの風貌が歸來します。

鐵板の様に強靱な彼の胸部が靜かに闇を吸つて精氣を孕むのです。

漸て此の靜寂が雷雨を呼ぶことでせう。……………ネミアの獅子は火焰を吐くのですから……………女のリンキの様に。